

支援プログラム

児童発達支援事業 たんぽぽ

ゆっくり こつこつ ていねいに

発達段階や発達状態に応じたステップでわかりやすいてだてで発達支援にあたります。

*こども園の友だちや先生と過ごす教育・保育の時間を大切にしながら、クラス担任と連携をとり、丁寧な支援を行います。

運動遊び

○身体をたくさん動かしてあそぶ

- ・動きや力の強さをコントロールできるようになる
- ・体幹や筋肉の使い方を意識することで、体の動きを止めることができる
- ・姿勢を保持し、着席することができるようになる着席することができるようになる
- ・よく見る、模倣する（目で追う）

活動

追いかけてこ・トランポリン・ダンス（音楽に合わせて踊る、見本を見ながら動きを模倣する）、バランスボール
平均台やマットを使ったサーキット、フラフープ、なわとびなど

5領域

運動・感覚 認知・行動 人間関係・社会性

感覚遊び

○視覚、聴覚、触覚などの感覚を働かせて楽しむ

- ・色々なことに気づく
- ・色々なことに興味を持つ
- ・身体の動かし方を知る
- ・食べることができるものが増える

活動

水遊び、砂遊び、泥遊び、粘土、新聞紙遊び、お絵描き、塗り絵、制作活動、パズルなど

5領域

運動感覚・認知、行動・人間関係、社会性

集団での活動

- クラス活動に参加する
- 園の行事に参加する

小集団の活動

○友だちや先生を意識しながら同じ空間で過ごす・遊ぶ

- ・楽しさを共有し仲良くなる
- ・簡単な約束やルールを知る、守る
(順番を待つ、勝ち負けがあることを知る)

活動

たんぽぽのおあつまり

朝の会	帰りの会
① リズム活動	① 当番活動（メダカの世話など）
② あいさつ	② 各クラスでのほなし（発表）
③ 名前呼び	③ リラクゼーション
④ 健康観察	④ 絵本（読み聞かせ）
⑤ 今日の話	⑤ あいさつ

ごっこ遊び、大型積み木、サーキット、リズム遊び、集団ゲーム遊びなど

5領域

健康・生活 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性

個別の活動

○自分の好きな遊びを選び、集中して遊ぶことで満足感得る

- ・満足するまで遊びこむことで情緒が安定する
- ・自分の気持ちを伝えられるようになる
- ・イメージが広がり人とのやり取りが楽しくなる
- ・自信がつき、色々なことに挑戦する気持ちの土台になる

活動

見立て遊び、パズル、絵画、制作、絵本、玩具、積み木など

5領域

認知、行動・言語、コミュニケーション

たんぽぽでは、こどもの発達段階と特性をふまえた発達支援を行います。また、5領域に沿った支援課題を設定し支援を行っています。

*5領域（健康・生活 運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性）
こども園の中にあるので、お子様にとっても保護者様にとっても利用しやすいサービスを提供することができます。施設間の送迎がないので保護者は働きながら安心してサービスを受けることができます。

